

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

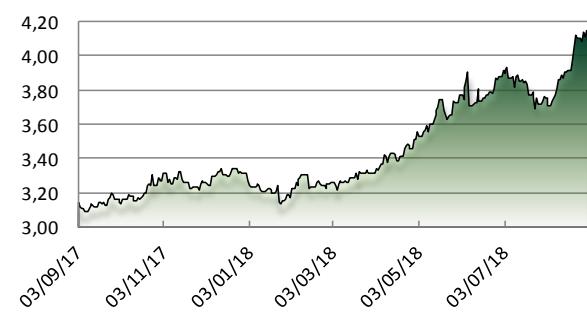
昨日のドルレアルスポット相場は、選挙高等裁判所(TSE)がLula氏の選挙戦への参加・支援を容認したことを探して、2%近く下落して取引が開始。先週末のレアル上昇分をほぼ帳消しとした。トルコリラとアルゼンチンペソも不安定な動きが継続しており、レアルは依然として逆風に晒されている(トルコ中銀は、8月インフレ率が加速したことを受け、13日の政策決定会合で、「あらゆる手段を駆使する」との声明文を公表。アルゼンチンではマクリ大統領が演説。喫緊の課題である歳入拡大に向けて輸出業者に対する課税導入を公表した他、歳出削減のため省庁の数を半減することを明らかにした)。Lula氏の大統領選への出馬資格は棄却されたものの、同陣営は抗告する姿勢を示しており、予断を許さない。最終的に同氏の出馬が否決されても、同氏が政見放送に出演することで同氏の支持票がHaddad氏に流れることをマーケットは懸念しており、ブラジル資産にとって正念場は続く。今週は本日Ibopeが、6日にはDatafolhaが最新世論調査結果を公表予定であり、政見放送開始後の支持票の変化に注目が集まる(Lula氏が正式に労働者党の候補者として申請されている以上、規定上、世論調査に引き続き同氏を含めなくてはならない)。なお、投資銀行大手のBTG Pactualも昨日、独自の調査結果を公表。Lula氏出馬のシナリオでは同氏が37%と、Bolsonaro氏の22%を大きく引き離している。Haddad氏出馬のシナリオではBolsonao氏が26%で首位。Gomes氏が2位で12%を記録。

マーケットデータ

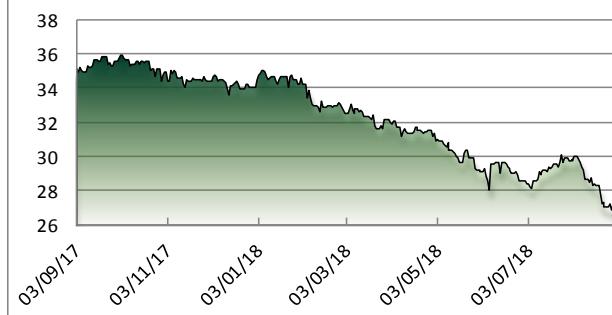
Indicator		Unit	8月31日	9月3日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	4,0540	4,1582	2,57%	12,16%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	27,38	26,71	-2,45%	-11,01%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,7044	4,8320	2,71%	12,68%	3,8531	4,9087
円	対ドル	JPY	111,03	111,07	0,04%	-0,16%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	128,84	129,04	0,16%	0,26%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		76.678	76.193	-0,63%	-6,44%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs	bps		302,00	305,53	1,17%	43,50%	309,88	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		12,20	12,35	1,23%	10,67%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,91	6,93	0,29%	4,77%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3208	2,3208	0,00%	-0,95%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		192,96	192,96	0,00%	-0,14%	206,95	186,74

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オンプスマント連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。